

東京女子大学紀要

論 集

第38巻 (2号)

---

私小説について

——日本とフランスの小説理念の比較から——

佐々木涼子〔1〕

俳句における自然と時(下)

——蕪村の作品より——

木幡瑞枝〔27〕

土佐浄瑠璃の脚色法(10)——「唐玄宗」——

鳥居フミ子〔47〕

横光利一の中国観

——『上海』を中心にした一考察——

渋谷香織〔73〕

福澤諭吉研究ノート(11)

——『文明論之概略』の草稿の考察 七——

進藤咲子〔89〕

『ヨハネのアポクリュフオン』(ベルリン写本)

——翻訳と註——

大貫 隆〔111〕

Talking about the Future

Louis Levi〔139〕

ネルヴァルとゴーチエ

——友情ある創作協力(2)——

井村実名子〔159〕

日本文学の英訳をめぐる(3)——万葉集——

遠山清子〔185〕

欧文要約

〔213〕

---